

○総務省告示第十五号

元号を改める政令（平成三十一年政令第四百四十三号）の施行に伴い、並びに科学技術研究調査規則（昭和五十六年総理府令第三十三号）第六条第一項及び労働力調査規則（昭和五十八年総理府令第二十三号）第六条第一項の規定に基づき、科学技術研究調査及び労働力調査に係る調査票の様式を定め、科学技術研究調査規則第六条第二項及び労働力調査規則第六条第二項の規定に基づき、平成二十九年総務省告示第七十九号（科学技術研究調査規則に基づく、調査票の様式を定める件）及び平成二十九年総務省告示第百六十四号（労働力調査規則に基づく、調査票の様式を定める件）の一部を次のように改正する。

令和元年五月十四日

総務大臣 石田 真敏

- 一 平成二十九年総務省告示第七十九号（科学技術研究調査規則に基づく、調査票の様式を定める件）の一部を次のように改正する。

次の表により、改正前欄に掲げる規定の破線で囲んだ部分をこれに順次対応する改正後欄に掲げる規定の破線で囲んだ部分のように改める。

様式第1号

令和 年科学技術研究調査

調査票甲 (企業A)

年3月31日現在

01



総務省統計局

平成 年科学技術研究調査

調査票甲 (企業A)

平成 年3月31日現在

01



総務省統計局

様式第1号

令和 年科学技術研究調査

調査票甲 (企業A)

年3月31日現在

01



総務省統計局

**【秘】 基礎統計調査**

この調査は、統計法に基づき政府の調査として実施されているもので、ありのままを記入してください。

調査票甲 (企業A)  
年3月31日現在

01

総務省統計局

総務省統計局

記入の仕方

- 記入には必ず黒のボールペンまたはシャープペンシルを使用し、間違えた場合は消しゴムできまじい消して書き直してください。
- 答えを記入する欄が○の場合は、あてはまる○を●のようにかきつぶしてください。
- 答えを数字で記入する欄は、□の枠内に1文字ずつ右につめて順のまゝりに記入してください。
- 答えを文字で記入する欄は、□の枠内に1文字ずつ右につめて順のまゝりに記入してください。

<<○の記入欄>>  
<<数字の記入欄>>  
01123456789  
<<文字の記入欄>>  
キハリミヤハル

名称	代表者氏名	職名
所在地	記入欄名	記入欄名
	氏名	局番 番号 内線
	電	市外局番
	話	

- 記入の際は、「調査票記入上の注意」を参照してください。
- この調査は法人を単位に行っています。このため、連結決算を行っている法人であっても、法人単体を記入してください。
- 研究実施の有無にかかわらず1面から3面の「【3】研究実施の有無」まで記入し、研究を実施している場合(社外へ研究費を支出している場合を含む。)には、更に3面の「【4】研究関係従業員数(3月31日現在)」から8面まで記入してください。
- 従業員関係事項は3月31日現在、財務関係事項は3月31日又はこの直近の決算日からそのほる1年間分を記入してください。
- 記入した調査票は、お手数ながら7月15日までに郵送により提出してください。

【1】企業の現況を記入してください

001	企業の事業の種類(年度)	002	生産品名又は営業種目を売上金額の多いものから順に記入してください	003	004
-----	--------------	-----	----------------------------------	-----	-----

従業員総数(3月31日現在)

005 千 百 十 五 十 一 人

資本金(3月31日現在)

006 十 五 十 億 十 十 億 十 千 百 万 円

総売上高(年度)

007 十 五 十 億 十 十 億 十 千 百 万 円

統計局使用欄

1 面

[略]

**【秘】 基礎統計調査**

この調査は、統計法に基づき政府の調査として実施されているもので、ありのままを記入してください。

調査票甲 (企業A)  
平成 年3月31日現在

01

総務省統計局

総務省統計局

記入の仕方

- 記入には必ず黒のボールペンまたはシャープペンシルを使用し、間違えた場合は消しゴムできまじい消して書き直してください。
- 答えを記入する欄が○の場合は、あてはまる○を●のようにかきつぶしてください。
- 答えを数字で記入する欄は、□の枠内に1文字ずつ右につめて順のまゝりに記入してください。
- 答えを文字で記入する欄は、□の枠内に1文字ずつ右につめて順のまゝりに記入してください。

<<○の記入欄>>  
<<数字の記入欄>>  
01123456789  
<<文字の記入欄>>  
キハリミヤハル

名称	代表者氏名	職名
所在地	記入欄名	記入欄名
	氏名	局番 番号 内線
	電	市外局番
	話	

- 記入の際は、「調査票記入上の注意」を参照してください。
- この調査は法人を単位に行っています。このため、連結決算を行っている法人であっても、法人単体を記入してください。
- 研究実施の有無にかかわらず1面から3面の「【3】研究実施の有無」まで記入し、研究を実施している場合(社外へ研究費を支出している場合を含む。)には、更に3面の「【4】研究関係従業員数(3月31日現在)」から8面まで記入してください。
- 従業員関係事項は3月31日現在、財務関係事項は3月31日又はこの直近の決算日からそのほる1年間分を記入してください。
- 記入した調査票は、お手数ながら7月15日までに郵送により提出してください。

【1】企業の現況を記入してください

001	企業の事業の種類(年度)	002	生産品名又は営業種目を売上金額の多いものから順に記入してください	003	004
-----	--------------	-----	----------------------------------	-----	-----

従業員総数(3月31日現在)

005 千 百 十 五 十 一 人

資本金(3月31日現在)

006 十 五 十 億 十 十 億 十 千 百 万 円

総売上高(年度)

007 十 五 十 億 十 十 億 十 千 百 万 円

統計局使用欄

1 面

[同左]

【秘】 基幹統計調査

令和 年科学技術研究調査

調査票甲 (企業B)

年3月31日現在

05

この調査は、統計法に基づき政府が実施する基幹統計調査です。機密の保護に努められており、あつたまま記入してください。



記入の仕方

- 記入には必ず黒の顔文字はシャープペンシルを使用し、間違えた場合は消しゴムできれいに消して書き直してください。
- 答えを記入する欄が○の場合は、あてはまる○を●のようにぬりつぶしてください。
- 答えを数字で記入する欄は、□の枠内に1文字ずつ行にためて例のように記入してください。
- 答えを文字で記入する欄は、□の枠内に1文字ずつ行にためて例のように記入してください。

0123456789

キリシヤハシリミヤハ・ル

名称・所在地	代表者氏名	職名
	記 録 氏 名	記 録 職 名
	電 話	市外局番 局番 番号 内線

- 記入の際は「調査票記入上の注意」を参照してください。
- この調査は法人を単位に行っています。このため、連絡先を行っている法人であっても、法人単体を記入してください。
- 研究実施の有無にかかわらず1面から3面の「【3】研究実施の有無」まで記入し、研究を実施している場合（注外へ研究費を支出している場合を含む。）には、更に3面の「【4】研究関係従業者数（3月31日現在）」から7面まで記入してください。
- 従業者関係事項は3月31日現在、月別関係事項は3月31日又はこの直近の決算日からさかのぼる1年間分を記入してください。
- 記入した調査票は、お手数ながら7月15日までに郵送により提出してください。

【1】企業の現況を記入してください

企業の種類 (年度)	生産品名又は営業種目を売上実績の多いものから順に記入してください
001	002 003 004

従業員総数 (3月31日現在) 005 006 007 008 009 010 011 012 013 014 015 016 017 018 019 020

資本金 (3月31日現在) 026 027 028 029 030 031 032 033 034 035 036 037 038 039 040

総売上高 (年度) 007 008 009 010 011 012 013 014 015 016 017 018 019 020

統計局使用欄

【略】

1 面

【秘】 基幹統計調査

平成 年科学技術研究調査

調査票甲 (企業B)

平成 年3月31日現在

05

この調査は、統計法に基づき政府が実施する基幹統計調査です。機密の保護に努められており、あつたまま記入してください。



記入の仕方

- 記入には必ず黒の顔文字はシャープペンシルを使用し、間違えた場合は消しゴムできれいに消して書き直してください。
- 答えを記入する欄が○の場合は、あてはまる○を●のようにぬりつぶしてください。
- 答えを数字で記入する欄は、□の枠内に1文字ずつ行にためて例のように記入してください。
- 答えを文字で記入する欄は、□の枠内に1文字ずつ行にためて例のように記入してください。

0123456789

キリシヤハシリミヤハ・ル

名称・所在地	代表者氏名	職名
	記 録 氏 名	記 録 職 名
	電 話	市外局番 局番 番号 内線

- 記入の際は「調査票記入上の注意」を参照してください。
- この調査は法人を単位に行っています。このため、連絡先を行っている法人であっても、法人単体を記入してください。
- 研究実施の有無にかかわらず1面から3面の「【3】研究実施の有無」まで記入し、研究を実施している場合（注外へ研究費を支出している場合を含む。）には、更に3面の「【4】研究関係従業者数（3月31日現在）」から7面まで記入してください。
- 従業者関係事項は3月31日現在、月別関係事項は3月31日又はこの直近の決算日からさかのぼる1年間分を記入してください。
- 記入した調査票は、お手数ながら7月15日までに郵送により提出してください。

【1】企業の現況を記入してください

企業の種類 (年度)	生産品名又は営業種目を売上実績の多いものから順に記入してください
001	002 003 004

従業員総数 (3月31日現在) 005 006 007 008 009 010 011 012 013 014 015 016 017 018 019 020

資本金 (3月31日現在) 026 027 028 029 030 031 032 033 034 035 036 037 038 039 040

総売上高 (年度) 007 008 009 010 011 012 013 014 015 016 017 018 019 020

統計局使用欄

【同左】

1 面

【秘】 最終統計調査

令和 年科学技術研究調査

調査票乙 (非営利団体・公的機関)

年3月31日現在



総務省統計局

この調査は統計法に基づき政府が実施する最終統計調査です。機密の保護には万全を期していますが、万一の漏れは、ありのままを記入してください。

記入の仕方

- 記入には必ず黒の鉛筆又はシャープペンシルを使用し、間違えた場合は消しゴムできれいに消して書き直してください。
- 答えを記入する欄が○の場合は、あてはまる○を●のよびにぬりつぶしてください。
- 答えを数字で記入する欄は、□の枠内に1文字ずつ右につめて例のように記入してください。

記入例

<数字の記入例>

01123456789

01123456789

名称・所在地	代表者氏名	職名
	記入者氏名	職名
	市外局番	局番
		番号
		番号
		内線
		( )

- 記入の際は「調査票記入上の注意」を参照してください。
- 研究を実施していない場合でも【1】研究実施の有無」を記入してください。
- 従業者関係事項は3月31日現在、財務関係事項は3月31日又はこの調査の決算日からさかのぼる1年間分を記入してください。
- 記入した調査票は、お手数ながら7月15日までご郵送により提出してください。

【1】研究実施の有無を記入してください

501

1 内部で研究を実施している  → 【2】から 【4】まで  
(内部で研究を実施してはいくつか、専任者が給与を支払って外部で研究開発業務を行っている場合がある)

2 内部で研究を実施していないが 外部に研究費を支出している  → 【3】 【4】

3 研究を実施していない  → 終了です

【2】従業者総数(3月31日現在)を記入してください

502

503

【4】主な事業及び研究の内容を記入してください (年度の事業及び研究の内容をわかりやすく記入してください)

504

【5】支所・分場の名称及び所在地を記入してください

505

名称	所在地
----	-----

統計局使用欄

【略】

【秘】 最終統計調査

平成 年科学技術研究調査

調査票乙 (非営利団体・公的機関)

平成 年3月31日現在



総務省統計局

この調査は統計法に基づき政府が実施する最終統計調査です。機密の保護には万全を期していますが、万一の漏れは、ありのままを記入してください。

記入の仕方

- 記入には必ず黒の鉛筆又はシャープペンシルを使用し、間違えた場合は消しゴムできれいに消して書き直してください。
- 答えを記入する欄が○の場合は、あてはまる○を●のよびにぬりつぶしてください。
- 答えを数字で記入する欄は、□の枠内に1文字ずつ右につめて例のように記入してください。

記入例

<数字の記入例>

01123456789

01123456789

名称・所在地	代表者氏名	職名
	記入者氏名	職名
	市外局番	局番
		番号
		番号
		内線
		( )

- 記入の際は「調査票記入上の注意」を参照してください。
- 研究を実施していない場合でも【1】研究実施の有無」を記入してください。
- 従業者関係事項は3月31日現在、財務関係事項は3月31日又はこの調査の決算日からさかのぼる1年間分を記入してください。
- 記入した調査票は、お手数ながら7月15日までご郵送により提出してください。

【1】研究実施の有無を記入してください

501

1 内部で研究を実施している  → 【2】から 【4】まで  
(内部で研究を実施してはいくつか、専任者が給与を支払って外部で研究開発業務を行っている場合がある)

2 内部で研究を実施していないが 外部に研究費を支出している  → 【3】 【4】

3 研究を実施していない  → 終了です

【2】従業者総数(3月31日現在)を記入してください

502

503

【4】主な事業及び研究の内容を記入してください (年度の事業及び研究の内容をわかりやすく記入してください)

504

【5】支所・分場の名称及び所在地を記入してください

505

名称	所在地
----	-----

統計局使用欄

【同左】

【秘】 基幹統計調査

令和 年科学技術研究調査

調査票丙 (大学等)

年 3 月 31 日現在

13



総務省統計局

【秘】 基幹統計調査

平成 年科学技術研究調査

調査票丙 (大学等)

平成 年 3 月 31 日現在

13



総務省統計局

この調査は、統計法に基づき政府が実施する基幹統計調査です。機密の保護には万全を期していただき、あつがちなまま記入してください。

記入の仕方

- 記入には必ず黒の顔紙又はシャープペンシルを使用し、間違えた場合は消しゴムできれいに消して書き直してください。
- 答えを記入する欄が○の場合は、あてはまる○を●のようにあつがしてください。
- 答えを数字で記入する欄は、□の枠内に1文字ずつ右につめて例のように記入してください。

【例】 01123456789

【注】 1桁は0から9までの数字で記入してください。

名称・所在地	代表者氏名	職名
	記入者氏名	海渡名
	市外局番	局番
	番号	番号
	内線	内線
	電話	電話

- 記入の際は、「調査票記入上の注意」を参照してください。
- この調査は、大学の各学部、短期大学、高等専門学校、大学附置の研究所等について行います。なお、大学院については、各研究科をそれぞれ別5桁の学部を含めてください。ただし、大学院のみについては、研究科ごとに記入してください。
- 医学部については、附属病院を含めてください。
- 従業者関係事項は3月31日現在、用務関係事項は3月31日又はこの直近の決算日からさかのぼる1年間分を記入してください。
- 記入した調査票は、お手数ながら7月15日までに郵送により提出してください。

【1】 大学の種類を選んでください

S01	1	2	3	4	5	6
大学の種類	大学の部	短期大学	高等専門学校	大学附置研究所	大学附置共同機関	その他
該当区分	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

【2】 分校・分場の名称及び所在地を記入してください

S02	名称	所在地

統計局使用欄

1 面

【略】

備考 表中の「」の記載は注記をいふ。

【秘】 基幹統計調査

平成 年科学技術研究調査

調査票丙 (大学等)

平成 年 3 月 31 日現在

13



この調査は、統計法に基づき政府が実施する基幹統計調査です。機密の保護には万全を期していただき、あつがちなまま記入してください。

記入の仕方

- 記入には必ず黒の顔紙又はシャープペンシルを使用し、間違えた場合は消しゴムできれいに消して書き直してください。
- 答えを記入する欄が○の場合は、あてはまる○を●のようにあつがしてください。
- 答えを数字で記入する欄は、□の枠内に1文字ずつ右につめて例のように記入してください。

【例】 01123456789

【注】 1桁は0から9までの数字で記入してください。

名称・所在地	代表者氏名	職名
	記入者氏名	海渡名
	市外局番	局番
	番号	番号
	内線	内線
	電話	電話

- 記入の際は、「調査票記入上の注意」を参照してください。
- この調査は、大学の各学部、短期大学、高等専門学校、大学附置の研究所等について行います。なお、大学院については、各研究科をそれぞれ別5桁の学部を含めてください。ただし、大学院のみについては、研究科ごとに記入してください。
- 医学部については、附属病院も含めてください。
- 従業者関係事項は3月31日現在、用務関係事項は3月31日又はこの直近の決算日からさかのぼる1年間分を記入してください。
- 記入した調査票は、お手数ながら7月15日までに郵送により提出してください。

【1】 大学の種類を選んでください

S01	1	2	3	4	5	6
大学の種類	大学の部	短期大学	高等専門学校	大学附置研究所	大学附置共同機関	その他
該当区分	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

【2】 分校・分場の名称及び所在地を記入してください

S02	名称	所在地

統計局使用欄

1 面

【同左】

二 平成二十九年総務省告示第百六十四号（労働力調査規則に基づく、調査票の様式を定める件）の一部を次のように改正する。

次の表により、改正前欄に掲げる規定の破線で囲んだ部分をこれに順次対応する改正後欄に掲げる規定の破線で囲んだ部分のように改める。

06 基礎統計調査  
この調査は、統計法に基づき政府が実施する基礎統計調査です。特定の個人には必ずしも記入していただく必要はありません。

**労働力調査 基礎調査票**  
令和 年 月( ) 日( ) 月( ) 日( )

記入には必ず半永久的なボールペンを使用し、消えた場合は消しゴムで消してから記入してください。  
※記入が完了した後の調査票は、必ず「1」の欄に「●」を一つだけ付けた状態でください。  
※記入を希望する場合は、お名前を記入し、住所は必ず記入するように、必ずお名前を記入してください。

<数字の記入例>  
1 2 3 4 5 6 7 8 9 0

15歳以上の人について記入してください

① 氏名及び男女の別  
・ふだん住んでいる 15歳以上の人を もれなく書いてください

② 世帯主との続き柄  
・世帯主との続き柄は、兄弟姉妹の続き柄は兄弟姉妹に含めます  
・世帯主の続き柄は「世帯主・兄弟姉妹」それぞれ 「父母・祖父母・兄弟姉妹」に含めます

③ 出生の年月  
・該当する年月又は西暦に記入したうえで、年及び月を書いてください  
・年を西暦で記入する場合は、西暦年の4ケタを書いてください

④ 配偶の関係  
・配偶者の有無は届出の有無に関係なく記入してください

⑤ 月末1週間の(ただし12月は20～26日)に仕事をしたかどうかの別  
・月末1週間に少しでも仕事をしたかどうかについて、記入してください  
・仕事とは、収入をともなう仕事をいいます。自家営業(個人経営の商店や農家など)の手伝いや内職も含みます  
・「基礎調査票の記入のしかた」参照

⑥ 月末1週間(ただし12月は20～26日)に仕事をした日数と時間  
・自家・内職・臨時の仕事などをした日数も、すべて含めてください  
・⑤欄で「仕事を休んでいた」と答えた人は「0」と記入してください  
・「基礎調査票の記入のしかた」のおぼえ書き欄を利用してください

⑦ 当月の1か月間に仕事をした日数  
・当月の1か月間に 日

電話番号  
- -  
わからないことがあった場合、問合せに利用させていただきますので、記入をお願いします

15歳未満の人について記入してください

① 男女の別  
② 世帯主との続き柄  
③ 出生の年月

調査票番号  
世帯番号  
基礎調査票  
15歳以上総数 人  
15歳未満(男 人 女 人) (0～3歳 人 4～6歳 人 7～9歳 人 10～12歳 人 13～14歳 人)

様式第1号

改正後

02 基礎統計調査  
この調査は、統計法に基づき政府が実施する基礎統計調査です。特定の個人には必ずしも記入していただく必要はありません。

**労働力調査 基礎調査票**  
平成 年 月( ) 日( ) 月( ) 日( )

記入には必ず半永久的なボールペンを使用し、消えた場合は消しゴムで消してから記入してください。  
※記入が完了した後の調査票は、必ず「1」の欄に「●」を一つだけ付けた状態でください。  
※記入を希望する場合は、お名前を記入し、住所は必ず記入するように、必ずお名前を記入してください。

<数字の記入例>  
1 2 3 4 5 6 7 8 9 0

15歳以上の人について記入してください

① 氏名及び男女の別  
・ふだん住んでいる 15歳以上の人を もれなく書いてください

② 世帯主との続き柄  
・世帯主との続き柄は、兄弟姉妹の続き柄は兄弟姉妹に含めます  
・世帯主の続き柄は「世帯主・兄弟姉妹」それぞれ 「父母・祖父母・兄弟姉妹」に含めます

③ 出生の年月  
・該当する年月又は西暦に記入したうえで、年及び月を書いてください  
・年を西暦で記入する場合は、西暦年の4ケタを書いてください

④ 配偶の関係  
・配偶者の有無は届出の有無に関係なく記入してください

⑤ 月末1週間の(ただし12月は20～26日)に仕事をしたかどうかの別  
・月末1週間に少しでも仕事をしたかどうかについて、記入してください  
・仕事とは、収入をともなう仕事をいいます。自家営業(個人経営の商店や農家など)の手伝いや内職も含みます  
・「基礎調査票の記入のしかた」参照

⑥ 月末1週間(ただし12月は20～26日)に仕事をした日数と時間  
・自家・内職・臨時の仕事などをした日数も、すべて含めてください  
・⑤欄で「仕事を休んでいた」と答えた人は「0」と記入してください  
・「基礎調査票の記入のしかた」のおぼえ書き欄を利用してください

⑦ 当月の1か月間に仕事をした日数  
・当月の1か月間に 日

電話番号  
- -  
わからないことがあった場合、問合せに利用させていただきますので、記入をお願いします

15歳未満の人について記入してください

① 男女の別  
② 世帯主との続き柄  
③ 出生の年月

調査票番号  
世帯番号  
基礎調査票  
15歳以上総数 人  
15歳未満(男 人 女 人) (0～3歳 人 4～6歳 人 7～9歳 人 10～12歳 人 13～14歳 人)

様式第1号

改正前

<p>⑧ 勤めか自営かの別及び勤め先における呼称</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>今の仕事について 雇われている人は勤め先の呼称を記入してください</li> <li>労働者派遣事業所の派遣社員とは 労働者派遣法に基づいて入ります</li> <li>上記以外の 派遣されている人(パートの派遣社員など)は 派遣元の事業所における呼称について記入してください</li> </ul>	1	2	3	4	
	雇われている人のうち 労働者派遣事業所 労働者派遣事業所以外				
	雇用契約期間(1) 雇用契約の定めのある期間				
	⑨ 勤め先・業主などの経営組織・名称及び事業の内容				
	⑩ 本人の仕事の内容				
	⑪ 勤め先・業主などの企業全体の従業者数				
<p>⑫ この1年間に仕事を探したり 開業の準備をしたことがありますか</p>	この1年間に 2週間以上 2週間未満 探さなかった				
	探している仕事は 探していない仕事				
<p>⑬ 探している仕事について</p> <p>・かたわらにしている仕事とは 通学や家事などのかたわらにする仕事をいいます</p>	探している仕事は 探していない仕事				
	仕事を探した理由				

<p>⑧ 勤めか自営かの別及び勤め先における呼称</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>今の仕事について 雇われている人は勤め先の呼称を記入してください</li> <li>労働者派遣事業所の派遣社員とは 労働者派遣法に基づいて入ります</li> <li>上記以外の 派遣されている人(パートの派遣社員など)は 派遣元の事業所における呼称について記入してください</li> </ul>	1	2	3	4	
	雇われている人のうち 労働者派遣事業所 労働者派遣事業所以外				
	雇用契約期間(1) 雇用契約の定めのある期間				
	⑨ 勤め先・業主などの経営組織・名称及び事業の内容				
	⑩ 本人の仕事の内容				
	⑪ 勤め先・業主などの企業全体の従業者数				
<p>⑫ この1年間に仕事を探したり 開業の準備をしたことがありますか</p>	この1年間に 2週間以上 2週間未満 探さなかった				
	探している仕事は 探していない仕事				
<p>⑬ 探している仕事について</p> <p>・かたわらにしている仕事とは 通学や家事などのかたわらにする仕事をいいます</p>	探している仕事は 探していない仕事				
	仕事を探した理由				

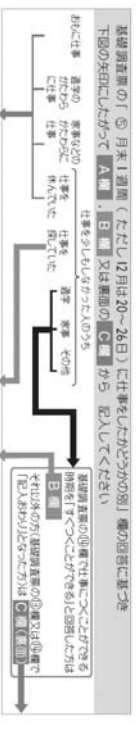


基本統計調査 <数字の記入>  
 調査票番号: 1234567890  
 調査年度: 令和 年 月 日  
 調査機関: 総務省統計局  
 調査員: 氏名  
 調査対象: 個人  
 調査内容: 労働力調査



<b>A1</b> この1週間に仕事をした時間は35時間未満か?	通勤時間 以上	通勤時間 未満
<b>A2</b> 仕事はありますか?	はい	いいえ
<b>A3</b> 今の仕事について	明後日	大正 昭和 平成 令和
<b>A4</b> 今の仕事について	パート/アルバイト	正社員
<b>A5</b> 今の仕事の就業時間を増やしたり減らしたりしていますか?	はい	いいえ
<b>A6</b> 今の仕事の前に何か仕事をしていたりしますか?	はい	いいえ
<b>A7</b> 今の仕事の前に何か仕事をしていたりしますか?	はい	いいえ

基本統計調査 <数字の記入>  
 調査票番号: 1234567890  
 調査年度: 平成 年 月 日  
 調査機関: 総務省統計局  
 調査員: 氏名  
 調査対象: 個人  
 調査内容: 労働力調査



<b>A1</b> この1週間に仕事をした時間は35時間未満か?	通勤時間 以上	通勤時間 未満
<b>A2</b> 仕事はありますか?	はい	いいえ
<b>A3</b> 今の仕事について	明後日	大正 昭和 平成 令和
<b>A4</b> 今の仕事について	パート/アルバイト	正社員
<b>A5</b> 今の仕事の就業時間を増やしたり減らしたりしていますか?	はい	いいえ
<b>A6</b> 今の仕事の前に何か仕事をしていたりしますか?	はい	いいえ
<b>A7</b> 今の仕事の前に何か仕事をしていたりしますか?	はい	いいえ



## 附 則

この告示は、公布の日から施行する。ただし、第二号の規定は、令和元年六月一日から施行する。